

## 市内で見かけるキノコ

キノコの本体は菌類と呼ばれ、普段は土の中や枯れ木の中などで生活しています。目に見える形のキノコは、植物で言えば花や実のようなもので、胞子を散布するための器官です。樹林の中、河川敷、木質チップを敷いた遊歩道などで、主に秋、雨が続いた後などに見られます。



アミガサタケ

アミガサタケ科  
撮影地：西原の森



アラゲキクラゲ

キクラゲ科  
撮影地：西原の森



カレエダタケ

カレエダタケ科  
撮影地：西原の森



カワリハツ

ベニタケ科  
撮影地：こもれびのこみち



ナヨタケ

ナヨタケ科  
撮影地：柳瀬川堤防木質チップ



ササクレヒトヨタケ

ハラタケ科  
撮影地：西原の森



オオシロカラカサタケ

ハラタケ科  
撮影地：柳瀬川堤防木質チップ



ハタケチャダイゴケ

チャダイゴケ科  
撮影地：柳瀬川堤防木質チップ